

2006年3月期 中間決算報告

2005年11月30日(水)

株式会社テリロジー

(JASDAQ: 3356)



アジェンダ

- ・会社紹介
- ・2006年3月期中間決算概要
- ・決算ハイライト
- ・今後のビジネス戦略





会社紹介



会社概要 1

- ・社名 : 株式会社テリロジー
- ・英文社名 : TERILOGY CO.,LTD.
代表取締役社長 津吹 憲男
- ・本社所在地 : 東京都千代田区九段北1丁目13番5号
- ・設立年月日 : 1989年7月14日
- ・資本金 : 4億3,575万5,000円
- ・売上高 : 63億6400万円(平成17年3月期)
- ・経常利益 : 4億5,000万円(同上)
- ・主要株主 : NECネットエスアイ(株)、(株)コア、(株)クエスト、
エヌ・ティ・ティ・リース(株)、社員持株会、役員ほか
- ・取引銀行 : みずほ銀行、東京三菱銀行
- ・従業員数 : 118名(2005年10月末現在)

会社概要 2

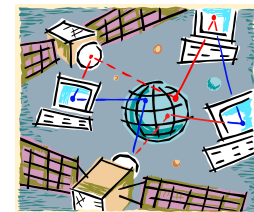


■ 社名「**TRILOGY**」の由来:

- Trilogyとは、「**三部作**」を意味する。「三部作」とは、1つの大きな物語が、3つの作品で完結するもの。設立者の津吹(社長)が自らのキャリアの3社目として立ち上げ、この会社で集大成としたいとの思いを込めて、3部作とExcellenceの頭文字を組み合わせで“Terilogy”と名付けた。

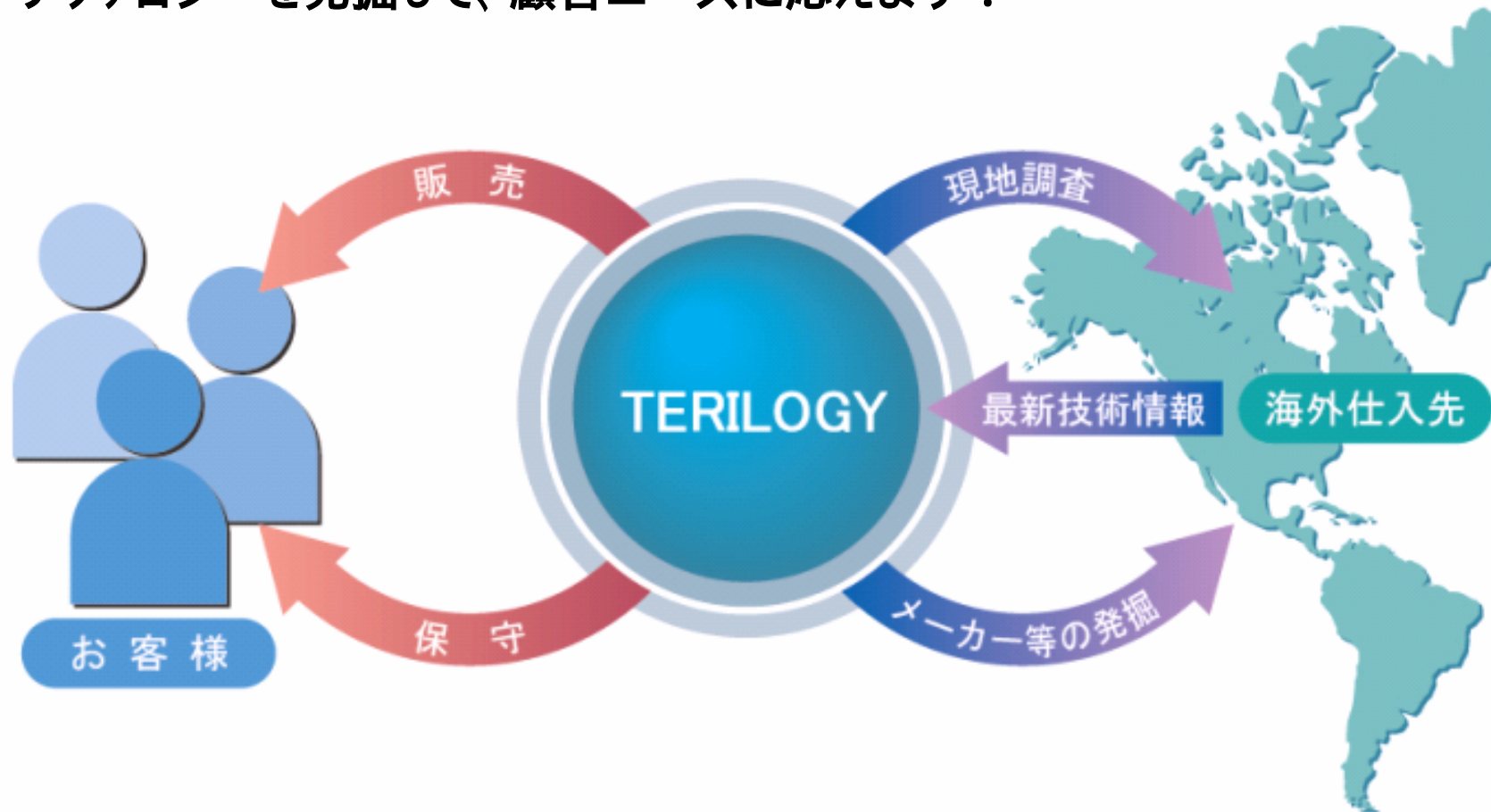
■ テリロジーの事業内容:

- “**ネットワーク**” & “**セキュリティ**”の会社
- 今、注目の“**ブロードバンド**”系と**セキュリティ系**の関連製品の販売・技術サポートを、通信事業者および一般企業向けに事業展開。
- 海外製品の輸入 & 国内販売の展開



海外製品の輸入 & 国内販売

テリロジーは海外(主に北米市場)市場からベストな製品、先進的なテクノロジーを発掘して、顧客ニーズに応えます！



製品の仕入先

エンタープライズ LAN/WAN
ソリューション

インターネット/イントラネット
アプライアンスソリューション

ブロードバンド
ソリューション

サービスレベルメント
マネジメント
ソリューション

ALCATEL

Check Point®
SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD.

NORTEL

CISCO SYSTEMS
EMPOWERING THE
INTERNET GENERATION®

BARRACUDA
NETWORKS

Infoblox



NOKIA

CONNECTED™

TippingPoint
The Leader in Intrusion Prevention



ANAGRAN

SIEMENS

SINOCDN

FUNK
SOFTWARE

netForensics®

InfoVista™

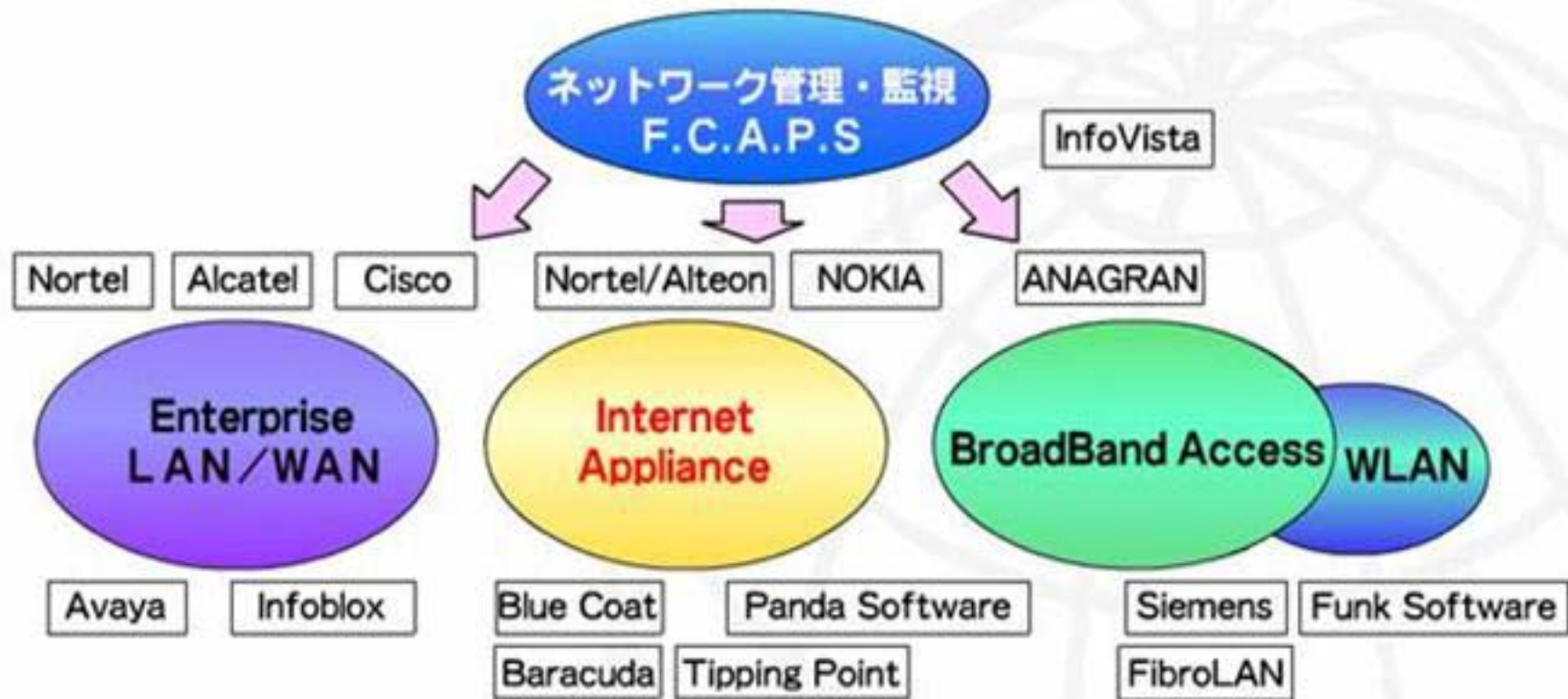
FIBERLINK

主要顧客



テリロジーのビジネス領域

ネットワーク最適化コンサルティングサービス



テリロジー 財務の強み

- ・継続的黑字 : 創業時より16年間黒字を維持
- ・在庫ゼロ : 成約後にメーカーへ発注するため、在庫なしでの販売を実現
- ・不良債権ゼロ: 優良企業が顧客であるため、未回収ゼロ



2006年3月期 中間決算状況



2006年3月期 中間期(2005/4-9) 業績・損益状況

売上高:+9.7% 経常利益:+80.3% 当期純利益:+103.7%

単位:千円

	前年中間期 (2004/4-9)		当中間期 (2005/4-9)		増減		
	金額	対売上 構成比	金額	対売上 構成比	金額	増減率	対売上 構成比
売上高	2,752,909	100.0%	3,020,372	100.0%	267,463	9.7%	-
売上総利益	601,344	21.8%	742,159	24.6%	140,815	23.4%	2.8%
販管費	472,053	17.1%	503,855	16.7%	31,802	6.7%	-0.4%
営業利益	129,290	4.7%	238,304	7.9%	109,014	84.3%	3.2%
経常利益	111,550	4.1%	201,099	6.7%	89,549	80.3%	2.6%
当期純利益	54,987	2.0%	111,994	3.7%	57,007	103.7%	1.7%



決算ハイライト





2006年3月期中間決算 トピックス

ブロードバンド事業が好調

- ・通信事業者向けの主力製品「Tango」の売上が拡大
- ・前年同期比20%増
FTTHサービスの加入者が増加傾向 & 同製品を採用する通信事業者の増加
(特に電力系通信事業者における製品採用が増加)
- ・無線LANソリューション(Funkソフトウェア社)の売上拡大

不正侵入防止製品「TippingPoint」の立ち上げ

- ・2005年2月から取り扱い開始し、販売活動を強化していた結果、
- ・累計大手20社に採用された。

ネットワークIDマネジメント製品の売上拡大(Infoblox社)

- ・DHCP・DNS専用アプライアンスの拡販に成功した。

2005年度中間実績比較

順位	会社名	売上高(億円)	経常利益(億円)	経常利益率(%)
1	(株)アイティフォー	56.87	5.72	10.1%
2	ネットワンシステムズ(株)	491.37	45.57	9.3%
3	伊藤忠テクノサイエンス(株)	1017.40	71.16	7.0%
4	(株)テリロジー	30.20 前年度:27.52	2.01 前年度:1.11	6.7% 前年度:4.0%
5	(株)ネクストコム	201.51	13.40	6.6%
6	住商情報システム(株)	469.35	21.84	4.7%
7	兼松エレクトロニクス(株)	302.84	12.25	4.0%
8	ダイワボウ情報システム(株)	1742.73	15.55	0.9%
9	日商エレクトロニクス(株)	288.19	2.26	0.8%
10	(株)ネットマークス	244.91	-2.18	-0.9%
11	丸紅インフォテック(株)	686.44	-4.46	-0.6%
12	(株)フォーバルクリエーティブ	8.38	-0.86	-10.3%



2006年3月期 下期(2005/10-2006/3) 業績・損益予想

	前年下期実績 (2004/10-2005/3)		当期下期見込み (2005/10-2006/3)		増減		
	金額	対売上 構成比	金額	対売上 構成比	金額	増減率	対売上 構成比
売上高	3,611,245	100.0%	3,979,628	100.0%	368,383	10.2%	-
売上総利益	847,534	23.4%	991,841	24.9%	144,307	17.0%	1.5%
販管費	492,398	13.6%	580,145	14.5%	87,747	17.8%	0.9%
営業利益	355,136	9.8%	411,696	10.3%	56,560	15.9%	0.5%
経常利益	339,196	9.3%	398,901	10.0%	59,705	17.6%	0.7%
当期純利益	191,911	5.3%	218,006	5.4%	26,095	13.6%	0.1%



新中期経営計画 (H17/3~H20/3) の概要 3カ年業績目標

19期(2008年3月期)に**売上高100億円**、**経常利益10億円**、**経常利益率10%**達成目標を目指す。

単位:億円

	16期	17期	18期	19期
売上高	(63.6)	70	80	100
経常利益	(4.5)	6	7.5	10
経常利益率	(7.1%)	8.6%	9.4%	10%



今後のビジネス戦略



今後のビジネス戦略

ネットワーク & セキュリティの強化

対CISCO戦略・ポストCISCO戦略

検疫ソリューション

次世代フロールータ

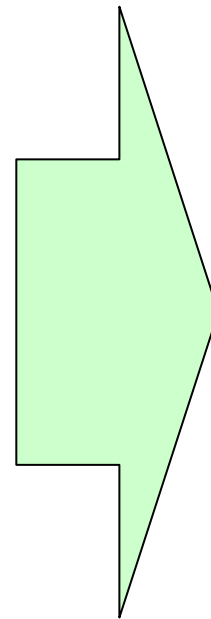
不正アクセス防止



テリロジーの対Cisco戦略



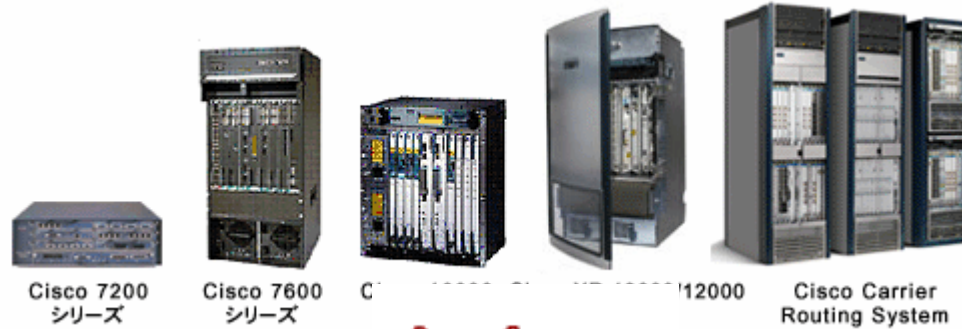
- 企業向けLAN/WAN
 - ルータ・スイッチ製品群
- セキュリティ製品
 - ファイアウォール、VPN、IDS等
- 無線LANソリューション
 - 802.1x、アクセスポイント、RADIUS
- ブロードバンドソリューション
 - 局向けルータ・スイッチ製品
- 運用管理ソリューション
 - CiscoWorksネットワーク管理システム





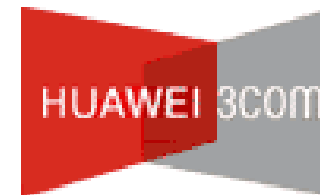
“時代はポストCiscoへ”

キャリア(通信事業者)市場向け



Anagran社
次世代フロールータ製品

企業市場向け



Huawei-3Com社
低価格・高信頼性
ルータ・スイッチ製品

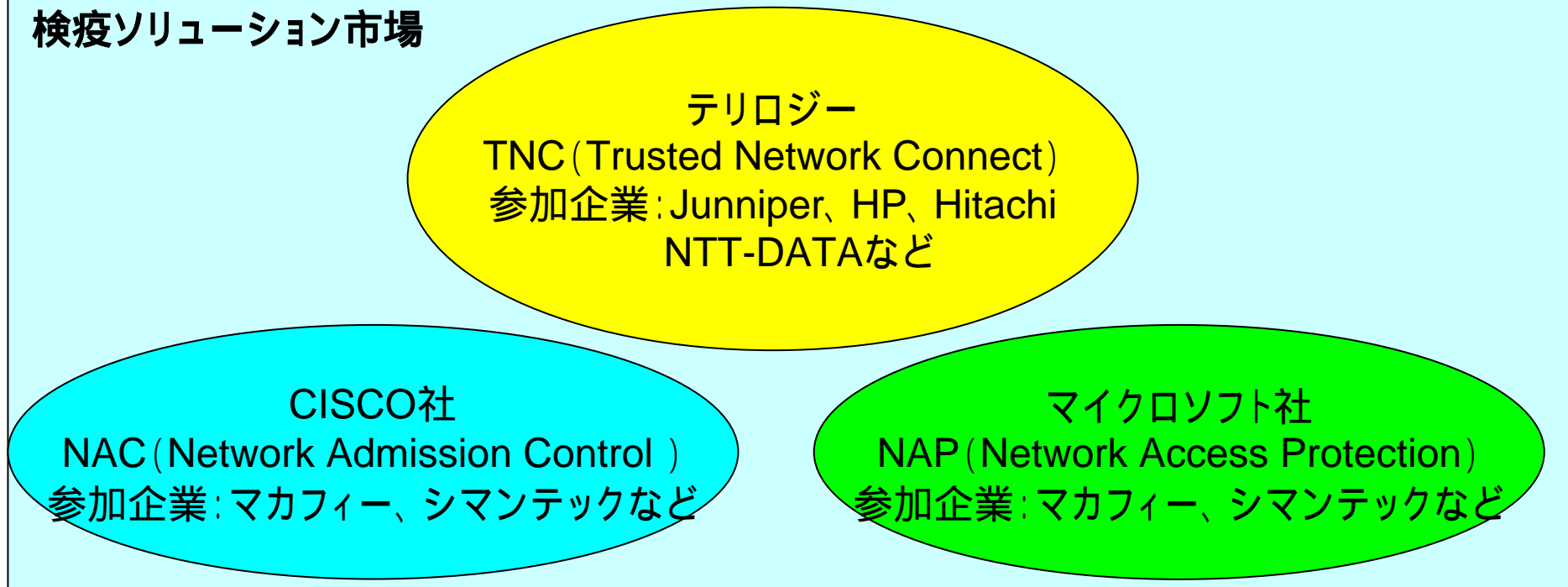


検疫ソリューション

- ・TNC (Funkソフトウェア製品) を中核とした検疫ソリューションを展開予定
- ・競合に対する戦略: 他社が独自規格のソリューションであるのに対して、
当社は**オープン規格のソリューションを提供。**
(TNCの強み: マルチベンダーサポートの高い互換性、無線LANへ対応可能)

TNCとは: TCGのサブグループで、エンドポイント・インテグリティ技術の公開標準を開発中。
TCGとは(現在100社以上の会員企業からなる業界標準化団体で、ハードウェアによるトラステッドコンピューティングとセキュリティ技術に対する公開標準の開発、定義、普及を目的としています。

検疫ソリューション市場



Anagran社フロールーター

ポストCisco市場を狙う最強のネットワークパラダイムを実現！

ルーターとはネットワーク上を流れるデータを他のネットワークに中継する機器。
ネットワーク層のアドレスを見て、どの経路を通して転送すべきかを判断する経路選択機能を持つ。

■ 固定電話・携帯電話のIP融合(FMC)の次世代ネットワーク基盤(NGN)

- 世界の主要キャリアが2006年から2007年に向けプロジェクト開始

■ データセンターとのWANの高速化

- サーバ、ストレージをデータセンターに集約する企業が増えるが、アクセス拠点からの距離により遅延が生じ、高速化の問題が浮上

■ 企業内データ系ネットワークと音声・映像系ネットワークのインフラ融合化

- データ系ネットワークとIP電話・映像系ネットワークを別々に構築しているが、運用管理、コスト面で同じネットワークインフラに融合したい

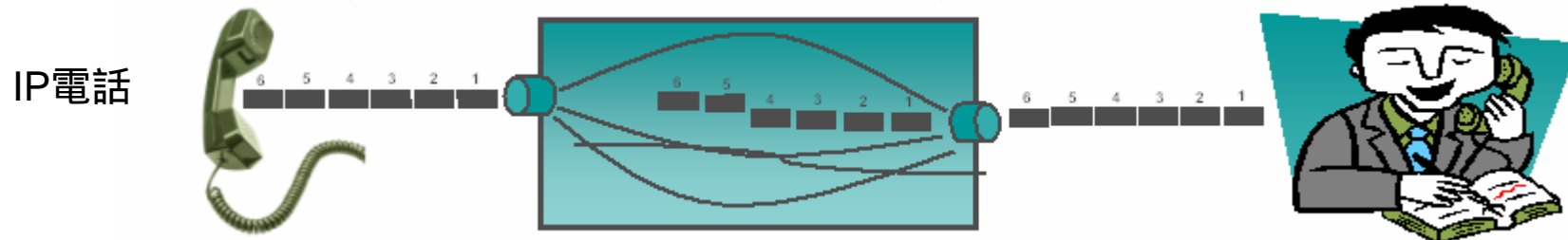


Anagran社フロールーター フロールーターと従来のルーターの違いとは？

“フロー”とはアプリケーションデータそのもので、“パケット”とは最小単位のデータのかたまり

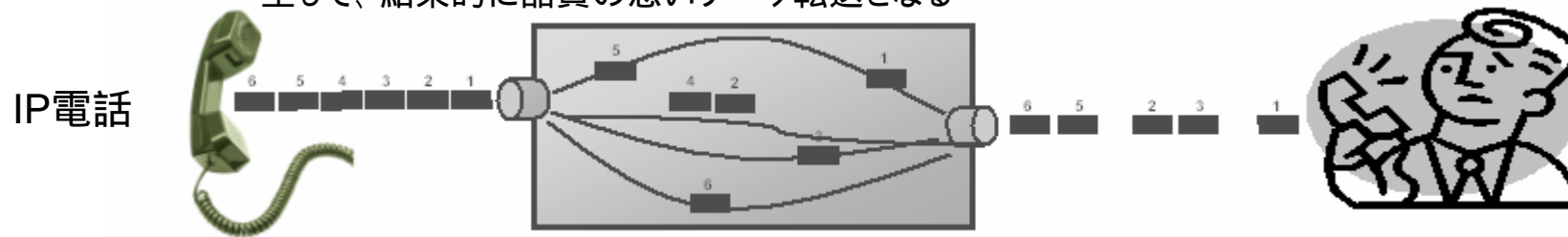
フロールーターの場合

常にフロー単位で同じネットワーク経路を流れるので、フロー内のパケット間の遅延もなく、パケットの配列順番の狂いがないので、品質の高いデータ転送が可能



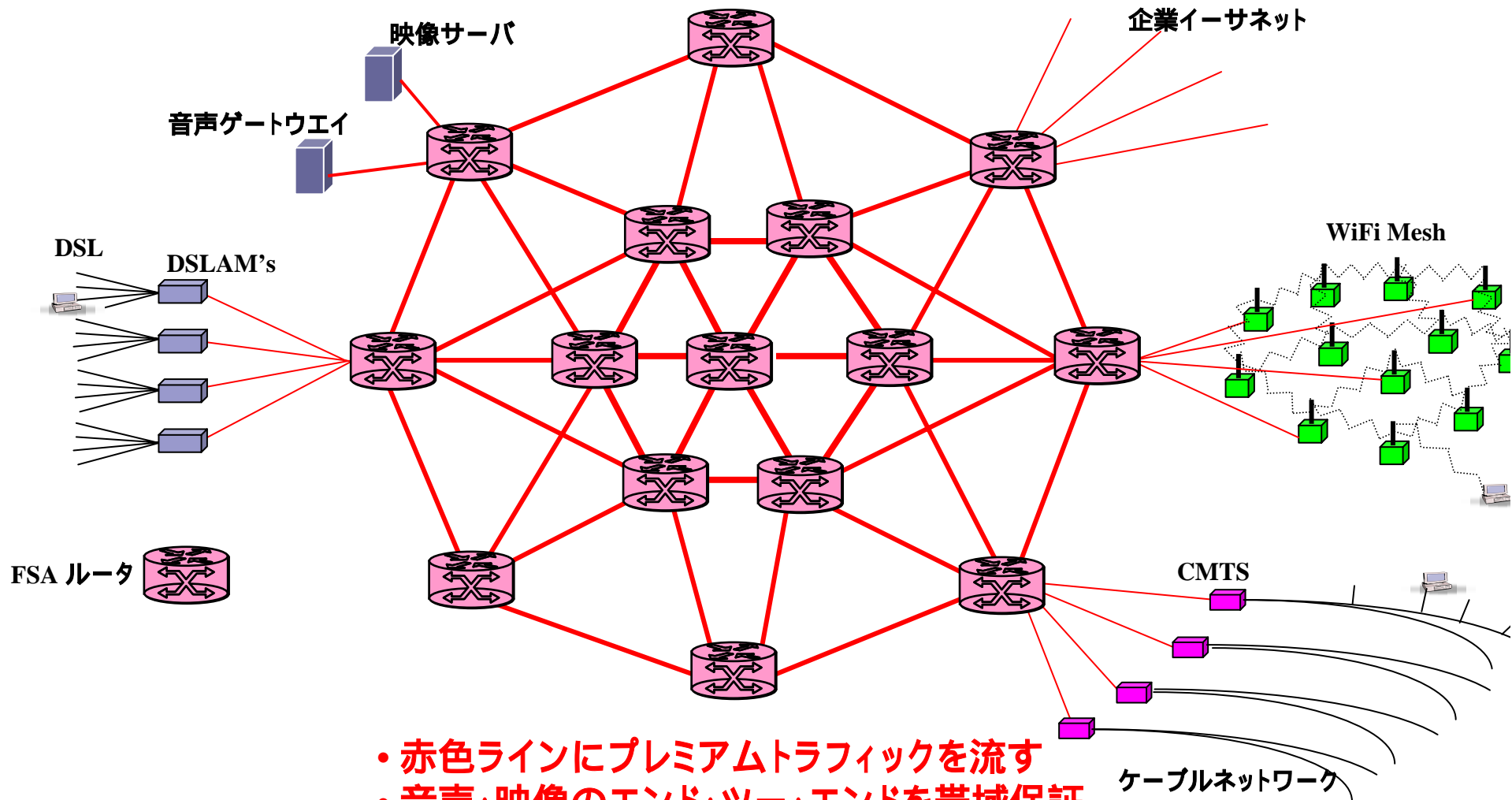
従来のルーターの場合

常にパケット単位でそれぞれが異なったネットワーク経路に流れやすく、それぞれの経路によって混み具合が違い、パケット間の遅延が起こり、パケットの再送によりパケットの配列順番の狂いが生じて、結果的に品質の悪いデータ転送となる





Anagranフロールータ



- 赤色ラインにプレミアムトラフィックを流す
- 音声・映像のエンド・ツー・エンドを帯域保証
- 品質、セキュリティ、課金、コストの改善



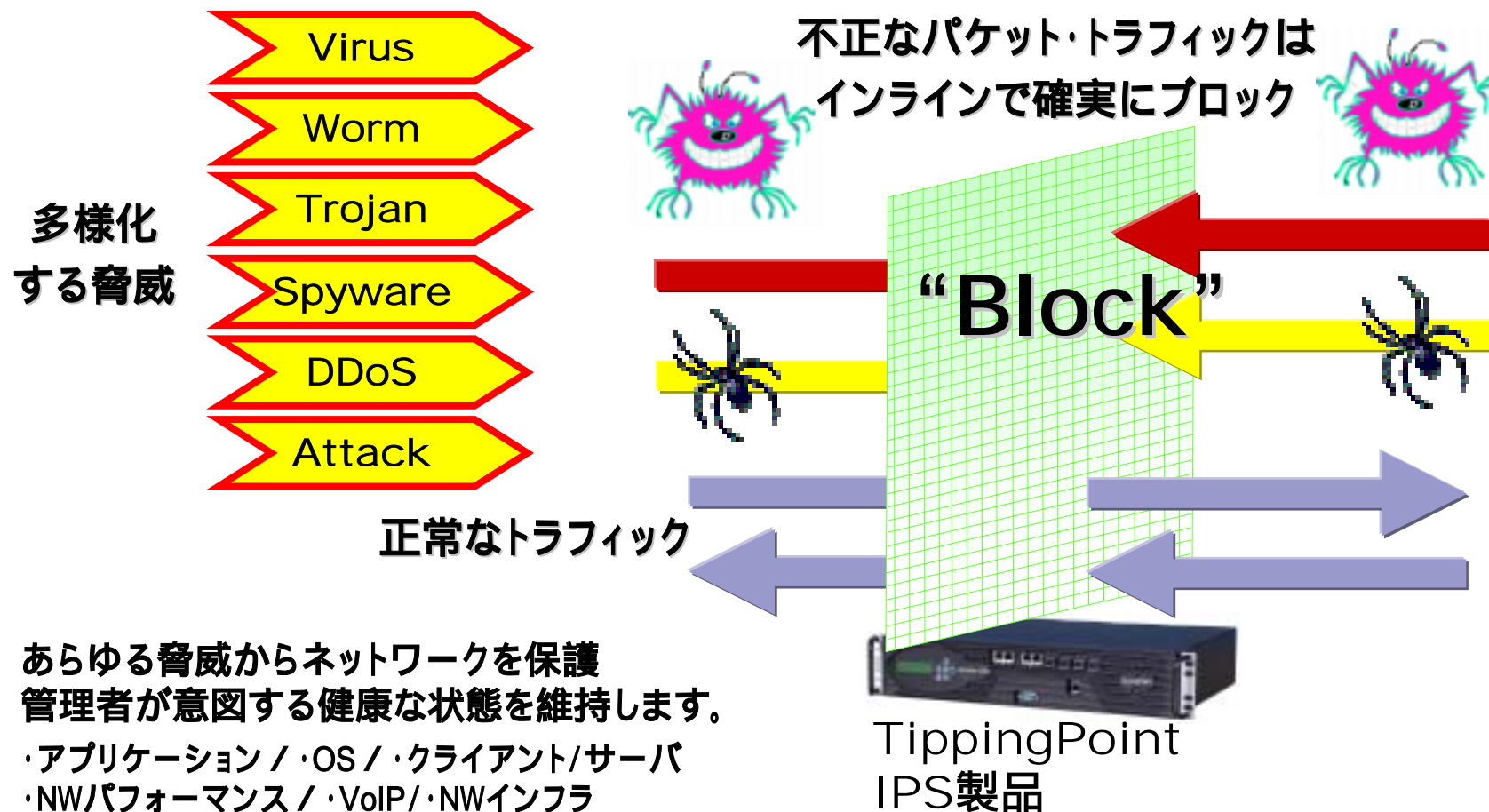
不正アクセス防止（TippingPoint社製品）

TippingPoint製品の強み

- ・開発当初からインライン型IPS製品として設計されているため、ネットワークに対して高いパフォーマンスを提供
- ・不正侵入防止に加えて、帯域制御などニーズの高い付加機能を搭載
- ・2006年1月から新製品(X505)の販売開始を予定
- ・**IPS市場シェア(売上金額) 世界第2位** 2005年8月時点

不正アクセス防止 (TippingPoint社製品) TippingPointが提供するソリューション

- TippingPointのIPS製品は双方向のトラフィックに有効に作用します。



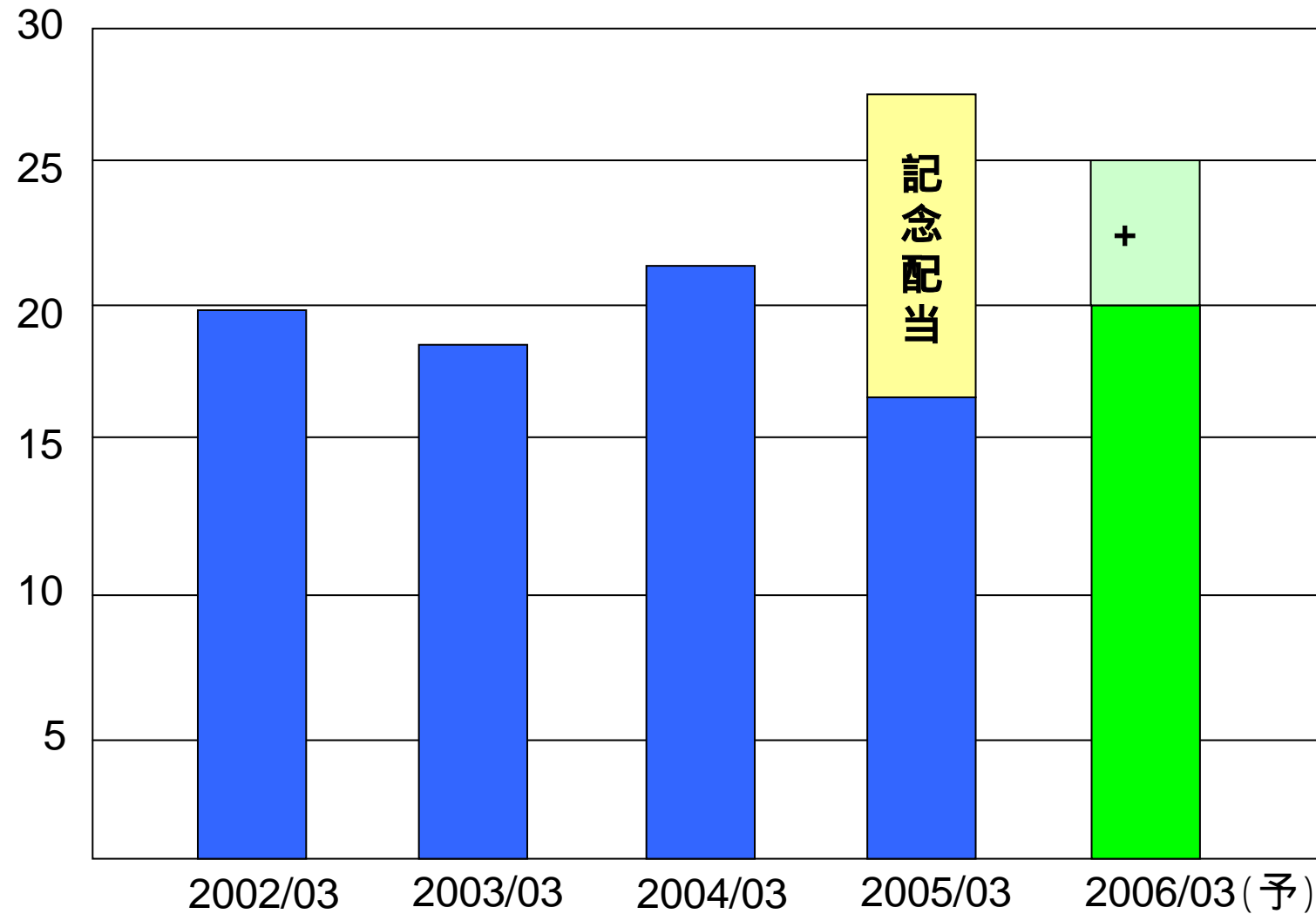


**テリロジーの存続と成長を
確実なものとする企業体力を
築き上げることにより
配当性向20%以上を目指す**

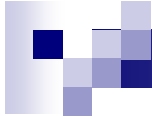




配当性向の推移



前年度は上場記念配当として1株2000円の特別配当有り



[免責事項]

本資料は、業績の進捗状況の参考となる情報提供のみを目的としたものであり、投資等の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

本資料はできる限り細心の注意をもって作成されておりますが、その完全性についてテリロジーは責任を負うものではありません。また、本資料を判断材料とした投資の結果等に対する責任は負いかねますのでご了承ください。

本資料中の予想または計画は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は経済情勢等今後様々な要因によって予想または計画数値と異なる場合があります。



お問い合わせ並びに取材・ミーティング申し込み先

株式会社テリロジー

**〒102-73 東京都千代田区九段北1-13-5
日本地所第一ビル4階**

経営企画室 室長 山田雄一

TEL:03-3237-3291 FAX:03-3237-3293

E-mail:ir@terilogy.com